

# 差別を許容しない 環境づくりのための ことばカード WorkShop

— 言葉が、環境をつくる。つながりを紡ぐ。社会を変える。 —

明らかな差別語や態度ではないけれど、ひっかかる、不快な言動に出会うことがあります。  
言動した側に“悪気”はないのかもしれないけれど、「気がかり」「どうなの?」「差別的と感じる」。

このワークショップは、世の中にあふれる「気がかりな言葉」を手がかりにしながら、私たちが暮らしている  
コミュニティや世の中をもっと息のしやすい場所にしていくためのヒントを探っていこう、というものです。

気になったけれど雰囲気の中で流してしまったり、逆に指摘したら「気にしすぎ」と返されモヤモヤする…  
といったことも多いのではないのでしょうか。

“差別をなくす”ため、人権侵害に声をあげた側がバッシングされない状況をつくっていくためにも、一つ  
ひとつの言葉に潜む危険性についてじっくり見つめ、それにどう抗していくのか一緒に考えてみませんか。  
皆様のご参加をお待ちしています。

■日時 2020年 **11月28日(土)**13時30分~16時30分

■会場 HRCビル 5階ホール(最寄り駅:JR・OsakaMetro「弁天町駅」\*地図は裏面参照)

■参加・資料代 2,200円(税込み) / ■定員 25人程度(先着)

■講師 **武田緑さん (教育ファシリテーター)**



民主的な学び・教育を日本中に広げることをミッションとして、教育関係者向けの研修の企画運営、現場の課題解決のための伴走サポート、教材やツールの開発・提案、キャンペーンづくりなどに取り組んでいる。  
NPO 法人授業づくりネットワーク・理事、NPO 法人関西こども文化協会・東淀川区こどもの居場所づくりアドバイザーなどを兼任。

■内容 **Part.1** ワークショップ「微妙な・差別的な発言への対応など、自分のできる行動について」

**Part.2** 現場でのワークショップ実施に向けて

プログラムを実施するために必要なことや、プログラムのブラッシュアップなどを、講師と参加者相互で考えていきます。

■申込・問い合わせ 裏面をご覧ください

主催 一般財団法人大阪府人権協会  
<http://www.jinken-osaka.jp/>

**【新型コロナウイルス感染予防対策について】**

- 換気、消毒、消毒液やマスクの設置、間隔をあけることができる広さの会場等、感染予防の取り組みを行います。
- 参加者の皆さまには、当日の検温、マスクの着用、体調不良の場合は参加の見合わせ等ご協力をお願いします。
- 感染状況が悪化した場合、講座開催を中止させていただく場合があります。

**【主催・問い合わせ・申し込み先】**

**一般財団法人大阪府人権協会**

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル 8階

URL <http://www.jinken-osaka.jp/>

TEL:06-6581-8613 FAX:06-6581-8614 E-mail [info@jinken-osaka.jp](mailto:info@jinken-osaka.jp)

\*E-Mailでお申込の場合、下記内容を記載の上、件名に「参加型研究会」と明記ください。



会場地図

- 住所  
大阪市港区波除 4-1-37HRCビル 8階
- 交通  
【JR】大阪環状線・【Osakametro】  
「弁天町駅」より北東へ約 600m  
\*エレベーター情報  
JR 大阪環状線南口、Osaka Metro  
4 番出口

**FAX 06-6581-8614 大阪府人権協会宛**

**“参加型”研究会(2020.11.28) 参加申込書**

■お名前（ふりがな）		■ご所属	
■ご連絡先 * E-Mail あるいは FAX を基本に「受講確認通知」をお送りします。			
E-Mail		@	
電話)		F A X)	
住所 〒			
■受講動機や、この研究会で深めたいと思う内容をお書きください。			
■その他（受講にあたっての要望など）			

\*ご記入いただいた個人情報は、講座運営上の目的以外には利用しません。